

第三十九回帝國議會
衆議院

農業倉庫業法案委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正六年六月三十日午前九時五十四分開議

出席委員左ノ如シ

鵜澤

總明君

中倉

萬次郎君

天春

文衛君

氣賀

勘重君

赤間

嘉之吉君

高島

順作君

八田

宗吉君

川崎

安之助君

片木

政治郎君

井原喜代太郎君

今村

七平君

齋藤

宇一郎君

奥田 柳藏君

山根

正次君

小鹽八郎右衛門君

牧野 鐵九郎君

土井

權大君

宮本

逸三君

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 仲小路 廉君

出席政府委員左ノ如シ

農商務次官 上山滿之進君

農商務書記官 副島 千八君

農業倉庫業法案

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 是カラ農業倉庫業法案ノ委員會ヲ開キマス、先
ヅ農商務大臣ニ大體ノ御説明ヲ求ムルコトニ致シマス

○國務大臣(仲小路廉君) ソレハ是ヨリ農業倉庫業法案ヲ提出致シマシテ理由ヲ

申上ケマシテ、御參考ニ供シマス、提案ノ理由ハ、過日モ本議場テ其一端ヲ申述ベテ

置キマシテ次第アリマス、實ニ今日ノ場合ニ於キマシテハ、商工業ノ事ニ付テモ、國家

トシテハ餘程注意シナケレバナラヌ時デアリマス、併ナガラ是ト同時ニ最も大切ト存ズル

ハ、農村及農民ノ事デアリマス、洵ニ今回ノ時局ノ爲メニ、商工業者ニハ大ニ華ヤカナ

事モアルノデアリマスガ、之ニ反シマシテ農村農民ノ方ニハ華ヤカナ事ハ無イノデアリマス、

併シナガラ國家ノ基礎ト致シマシテ、農村農民ノ事ハ深ク考慮致サナケレバナラヌコトト

存ズルノデアリマス、勿論今回ノ時局ノ關係ニ依リマシテ、農產物其他ノ點ニモ好影響

ハ與ヘテ居リマス、從ツテ金融其他ノ點ニ付テモ、前日ノヤウナ狀況デナク、農村農民ノ

都合ノ好イコトニハナッテ居リマスノハ事實デアリマス、併ナガラ到底商工業ニ及ボス如キ

影響ハ無イヤウナ次第デアリマス、殊ニ近來ニ至リマシテハ、多少米價モ持直シマシテ、

幾分カ金融上ノ便宜モ得マシテ、農村農民ニモ少ナカラズ好影響ヲ與ヘテ居リマスガ、

併ナガラ既ニ諸君ニ於テモ御承知ノ如ク、今ヨリ兩三年前米價下落ニ依リマシテ、農

村ノ疲憊困難ヲ感シマシタコトハ少カラヌデアリマス、ソレガ爲メニ茲ニ最も憂ヘマシタ

ノハ、實ニ近來地方ニ於ケル中以下ノ農業者ガ、漸次其數ヲ減少致ス傾ノアルコトハ、

甚ダ憂慮致シテ居ル次第デアリマス、是等ニ付キマシテハ、ドウ致シマシテモ將來此中

以下ノ農業者ノ對シテ、國家トシテ深ク注意シナケレバナラヌト存ズルノデアリマス、此中

以下ノ農業者ノ爲メニ、國家トシテ施設致スベキ事ハ種々アラウト存ジマス、私不肖ナ

ガラ將來ノ畫策トシテ、中以下ノ農業者ノ爲メニ施設經營致シタイト存ズル事ハ種々ア

リマス、今調査中ニ屬スル事モ大分アリマスノデ、十分ニ攻究致シタイト存ジマス、併ナ

ガラ此中テ別ケテ大切ナハ金融ノ途ヲ付ケルコトガ、最も大切ダト存ジタデアリマス、是

マデハ農家殊ニ中以下ノ農業者ガ甚ダ困ツテ居ルハ、ドウモ其金融ノ途ニ甚ダ不便ヲ感シ

テ居ル、特殊銀行其他ノ銀行ガ農家ノ爲メニ融通スル方法ハ、必ず不動産ヲ擔保ニシナケレ

バ金融ノ途ガ付カナイ、動産ノ方ハ金融ノ便トシテハ、甚ダ其用ヲ爲サナイコトニナッテ居ル、

殊ニ又生産物ハ之ヲ以テ直ニ金融ノ途ヲ付ケルコトニ就テハ、何モ其基礎トナル

ベキ事ガ無イノデアリマス、又農工銀行其他ノ狀況ヲ見タト、是亦無理ナラヌ事モアッデ、

何カ融通ノ基礎トナルベキ信用ノ根據ガナケレバ融通スル譯ニ行カナイ、從ツテ動產物ニ

對シテ融通ノ途ヲ付ケ惡イコトガワコニアル、之モ當然ナ事デアル、ソコデ色々此途ヲ攻

究致シマシタ結果ガ、是ハ生産物ニ對シテ融通ノ途ヲ付ケルコト、シテ、先年ノ如ク米

穀ガ多ク出來過ギタト云フ爲メニ、價格ノ下落致シマシタコトモアリ、遂ニ其始末ニ困

ルト云フ、是モ甚ダ以テ不便ナ話デアリマス、畢竟スルニ一面ニ於テ米麥其他ノ生産ヲ

増スコトニ努力スル共ニ、出來タ其品物ヲ保管シ、金融ノ途ヲ立テ、販賣交換ノ途

ヲ立テ、色々捌キノ途ヲ付ケルコトニ云フコトノ施設モ必要デアル、然ルニ今日マデ其方ノ施

設ヲ缺イテ居ルト云フコトハ、社會上ノ組織トシテモ遺憾デアリマス、乃チ是等ノ缺陷ヲ

補フ爲メ、茲ニ米穀其他ノ重要農產物ニ付キマシテ、適當ナ保管ノ出來マサル倉

庫、之ニ付テ確實ナル保管ノ途ヲ立テ、其保管ハ混合保管ノ途ニ致シマシテ、運搬ノ

コト、俵裝ノコト、販賣ノコト、是等ヲ共同的ニシ、之ニ依テ確實ナル倉庫ガ出來マス

レバ、其倉庫ノ確實ナルコトニ依ツテ、茲ニ信用ノ基礎トナル、即チ米券ノ發行ニ依リマ

シテ、直ニ生産物ガ碎ケテ是ガ金融ノ途トナル、又販賣ノ點ニ付キマシテモ、運搬ノ點

ニ付キマシテモ、個々銘々々アリマスル、甚ダ不得策不經濟デアリマスカラ、之ヲ共同

的ニ致シマスルコトニ云フコトハ、洵ニ都合ガ宜シ、更ニ此計畫ヲ出來得ル限リ全國ニ普及

致シマスル方法ヲ執リマシテ、其上ニ尙ホ物資集散ノ多イ所ニハ、少シク規模ノ大ナル

倉庫ヲ造リマス、茲ニソレ等ノ事ガ完ウナリマスレバ、生産者ト消費者トガ、是亦直接

ノ關係ニナッテ參リマシテ、其間ニ介在スルモノヲ段々省ク途モ立テルコトガ出來ルノデ、

中間ニ色々ナ介在物ガアッテ、ソレガ爲メニ色々弊モ生ジ、自然價格ノ點ニ付テモ平準

ヲ缺クコトガ少ナカラヌデアリマス、是等ノ組織ガ完ウナリマシテ、唯今申サユニ、生

産者ト消費者トノ間ニ直接ノ關係ニナッテ參リマスレバ、自然ニ物價ノ平準ノ保ツコトモ

出來テ來ル道理デアリマス、是等ノ事ハドウ致シマシテモ、一般農民ノ爲メニ無クテハナラ

ヌ事柄ト存ジマス、今回政府ニ於キマシテハ、此趣旨ニ依リマシテ、茲ニ農業倉庫法ヲ提

案致シマシタノデ、而シテ其目的ハ專ラ公益ニ在ルト云フデアリマス、乃チ公益的農業倉庫

ノ提案ヲ致シタデアリマス、此案ヲ基ト致シマシテ、茲ニ政府ハ將來略々十年程ノ間ニ、

先ヅ一ト通り全國ニ理想ト致シタ事ニ近イ倉庫ヲ普及セシメタイト存ジマス、今年ノ豫

算ニ於キマシテハ、唯ダ其一部分ガ出テ居ルノデアリマスガ、是ハ將來ニ引續キマシテ、

向フ十箇年程ヲ期シマシテ、一ト通り全國ニ普カシメタイト存ジマス、尙ホ此際別ケテ申上ゲテ置キマスノハ、斯様ナ案ヲ此短期ノ議會ニ提案致シタニ付キマシテモ、是モ色々理由ガアルノデアリマス、是ガ主ナ關係ハ、地方廳ヲ撥ラ致シマス、政府ト致シマシテハ更ニ獎勵保護ノ目的ヲ以テ、詰マリ補助ノ費額ヲ計上致シテ居ルノデアリマス、從ツテ地方廳ニ於キマシテモ、府縣ノ經費豫算ニモ計上致シマセヌケレバナラヌ、サウ致シマスルト、連モ今年ノ十二月ノ通常議會ヲ待ツテ居リマシテハ、各地方廳ニ於ケル縣會ノ豫算ノ提案ニモ、甚ダ不便ヲ感ズルコトモアリマスノミナラズ、種々倉庫ノ計畫ヲ致シテ居リマスルモノナドモ、一日モ速ニ此大體ノ事ガ定マリマスレバ、ソレニ依テ計畫者モ甚ダ便利ヲ得ル次第デアリマス、ソレ是レノ理由ニ依リマシテ、今議會ハ期日ハ甚ダ短イニ拘ラズ、此案ヲ提出致シタ次第デアリマス、何卒是等ノ事情ヲ御斟酌願ヒマシテ、一日モ速ニ此案ノ成立致シマスコトヲ希望致ス次第デアリマス、茲ニ大體ノ要旨ヲ申シテ置キマシテ、尙ホ其詳細ノ點ニ付テハ、各主務者ヨリ御答ヲ致スコトニ致シマス

○政府委員(副島千八君) 唯今ノ御質問ニ御答致シマス、此施行規則ノ内容ノ大體ヲ御話スルヤウニト云フコトデアリマスガ、施行規則則御話ニナリマシタ、意味ハ此法律ノ施行ニ伴フ命令ト云フヤウナ意味ニ解釋シテ宜シウ御坐イマスカ

○齋藤宇一郎君 サウデス

○政府委員(副島千八君) 此法律ノ施行ニ伴フテ出シマス命令ハ、大體二ツノ種類ニ別チタイト思ヒマス、其一ツハ嚴格ナ意味デ普通使ツテ居リマス施行規則デアリマスガ、是ニハ農業倉庫ヲ許可スルニ付テ、或ハ申請書ニ記載スベキ事項、ソレカラ申請書ニ添付スベキ事項、斯ウ先ヅ定メタイト思ヒマス、申請書ニ記載スベキ事項ハ有觸レタ事デアリマスガ、申請書ニ添付スベキ書類トシマシテハ、第一法律ニ於テ業務規程ヲ具シタアリマス、從ツテ業務規程ヲ取ル必要ガアルデアリマス、業務規程ニ於テハ、大體第一條ノ規定ニ依テ保管スベキ物品ノ種類、ソレカラ保管ノ方法保管料、ソレカラ倉庫ニ於テ檢査ヲ行フヤ否ヤ、次ニ本法ノ第二條ニ於キマシテハ、農業倉庫業者ハ業務規程ノ定ムル所ニ依リ、或ハ調製、改裝、荷造ト云フヤウナコト、或ハ受寄物ノ運送販賣ノ仲立或ハ取次、或ハ自己ノ作成シタル農業倉庫證券ヲ擔保トシテ貸付ヲ爲スト云フコトヲ認メテアリマスカラ、ソレ等ノ事項ニ就キマシテ、業務ヲ行フ方法ナリ、或ハ手數料ナリノコトヲ定メタイト思ヒマス、其外施行規則ニ於テ特ニ農業倉庫ヲ其地點ニ於テ許可スベキヤ否ヤ決定スルガ爲メニ、倉庫ノ建坪デアリマスツカ、或ハ倉庫ノ構造デアリマスツカ、倉庫ノ設備ト云フヤウナ事柄ヲ書カセテ、ソレヲ取リタイト思ヒマス、又倉庫ニ於テ取扱フベキ所ノ穀物ノ數量ナリノ豫定ヲ取リマシテ、經營上成立ツテ行クベキモノカ否ヤト云フコトヲ調ベテ見タイト思ヒマス、其外監督上ニ關シテ、多少ノ規程ヲ設ケテ置ク必要ガアルト考ヘテ居リマス、ソレカラ其次ニハ農業倉庫獎勵規則トモ申シマスガ、別ニ豫算ヲ以テ要求シテ居リマス所ノ來年度計畫ノ七萬五千圓、此補助金ヲ大體倉庫建設費ニ補助シタイト思ツテ居リマスカラ、此補助金ノ交付ニ關スル大體ノ方針ヲ施行規則ノ上ニ定メタイト思ツテ居リマス、ソレカラ第二ノ御質問デアリマスガ、第一條ニ穀物又ハ繭ニ限ツテ之ヲ認ムルコトトシ、何故ニ農產物トセザリヤト云フ御質問デアリマシタガ、是ハ私等ノ方デモ色々研究シテ見マシテ、當時サウ云フ議論モ起ッタデアリマス、唯ダ農產物ト致シマシテモ「農產物」テラ字義ノ解釋上其範圍ニ關シテ疑ヲ生ズルコトアリト考ヘタデアリマス、農產物ト申シマス、普通分ツテ居ルヤウナ言葉デ、實ハ左程明確ナ言葉デハナイデアリマス、譬ヘテ申シマス、農家ガ副業トシテ花莖ヲ造ルト云フ場合ニ、此花莖ハ農產物ナリヤ將タ工產物ナリヤト云フヤウナ、小サナ問題ガ起ツテ參リマス、ドウモ農產物トシテ取扱フコトハ、難イト云フヤウナ有力ナ解釋モ起リハセマカト考ヘテ居リマス、ソコデ現在ノ倉庫ノ有様ヲ見マス、大多數ハ米ヲ保管スル倉庫デアリマス、其次ハ麥、ソレカラ繭ト云フヤウナ順序ニナツテ居リマス、是ハ御手許ハ差上ゲマシタ農業倉庫ニ關スル調査ノ中ニ書イテ御坐イマス、其米麥繭ノ外ニハ、或ハ葉細工、果實、馬鈴薯、紙ノ原料タル楮ト云フヤウナ物、及ヒ肥料位ガ重ナル物デアリヤウデアリマス、尤モ此米麥繭以外ノ物ハ極ク少イ分量デアリマシテ、事實上穀物ナリ繭ナリヲ保管シテ餘ツテ居ル場合ニ、是等ノ物ヲ入レテ置クト云フヤウナ狀態デアリマス、故ニ此法律ニ於テハ穀物繭ト云フコトヲ本體トシ、而シテ其第一條ノ末項ニ於テ穀物繭

○齋藤宇一郎君 大體ノ說明ハ分リマシタガ、斯ウ云フ事ヲ承ツタ見タイト思ヒマス、此本法ノ外ニイッレ施行規則ト云フヤウナモノガ出來ルト思ヒマスガ、大體如何ナル程度ニ此本法ヲ實施シ、如何ナル程度ニ獎勵ヲサレルノデアルカト云フコトヲ、必ズ規定サレルコトデアラウト思ヒマス、其大體ヲ承ツテ置ケバ本法ヲ議スル上ニ於テ非常ニ便利デアラウト思ヒマス、ソレガ一ツ、ソレカラ第一條ニ穀物若クハ繭ヲトアリマス、是ハ何故ニ斯クノ如ク範圍ヲ狹クサレタノデアルカ、元來此農業倉庫ノ必要ハ今日ニ至ルマデ、地方ノ色々ナ方面カラ要求サレタ問題デアリマス、而シテ其發達甚ダ遅タルモノハ、要スルニ其維持經營ニ甚ダ困難ヲ感ズル所謂非營利的デアリマシテ、而シテ農業倉庫ハ一面農事ノ改良ヲ圖ルト云フ趣意ニ依テ成立ツテ居ルノデアリマス、其經濟上ノ維持ガ非常ニ困難デアルト云フコトカラ、此倉庫ニ受託スベキ種類等ニ付テハ、餘程經濟上關係ガアルノデ、色々研究ヲ重ネテ居ルノデアリマス、即チ倉庫ヲ如何ニ利用スルカト云フコトデアリマス、然ルニ茲ニ種類ヲ穀物繭ニ限ラセト云フコトハ、倉庫ヲ利用スル上ニ於テ非常ニ苦痛ヲ感ズルノデアリマス、寧ろ農產物トシテ廣ク規定サレルノガ、此普及發達ヲ圖ル上ニ都合ガ宜シイノデアナイカ、サウ云フ風ニ出來ナカッタ理由ハ何レニ在ルカト云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ期限ヲ六箇月ニ規定シタル、而シテ更ニ期限ノ更新ノ場合ニ於テ、第一條ノ第二項ニ規定シタルモノハ更新ヲ許シテ居ラナイ、是ハ第一六箇月ニ限ツタト云フコトハ、或ハ思惑ヲ長クシテハイカヌト云フ意味ニ於テ之ヲ制限スルノデアルカドウカ、他ニ關係ガアツテ、此ノ如キ短キ期間ヲ以テ制限セバナラヌ必要ガアルカ、ソレカラ第一條第二項ニ於テ、第三者ニ移ツタ場合ニ於テ、其物ノ期限ノ更新ヲ許サスト云フコトニナリマス、是ハ倉庫ヲ利用スル上ニ於テ、甚ダ經濟上不利ヲ感ズルダラウト思ヒマス、寧ろ第一條第二項ニ規定シタル如キ範圍ニ屬スル寄託品ノ期限ハ、長クセバナラヌト云フコトニ事實ノ上ニ於テナツテ居リマス、ソレヲ更新ヲ許サスト云フコトニナツタノハドウ云フ譯デアルカ、其次ハ農業ヲ目的トスル公益法人ト書イテアリマス、是ハ現在ノ場合ニ於テ、如何ナル種類ノモノヲ此範圍ニ御入レニナル積リデアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラ營利非營利ト云フ此範圍ハ何所デ區別ヲ立テルノデアルカ、先ヅソレ

○齋藤宇一郎君 唯今ノ御質問ニ御答致シマス、此施行規則ノ内容ノ大體ヲ御話スルヤウニト云フコトデアリマスガ、施行規則則御話ニナリマシタ、意味ハ此法律ノ施行ニ伴フ命令ト云フヤウナ意味ニ解釋シテ宜シウ御坐イマスカ

ノ保管ニ差支ナキ限リ業務規程ノ定マル所ニ依ッテ、其他ノ物品ノ保管ヲ爲スコトヲ得
ルト書イテアリマスカラ、隨ッテ唯今齋藤委員ノ御尋ノモツト廣クシテ宜シイデハナイカト
云フヤウナ御趣旨ハ、此末項ノ適用上出來得ルモノト考ヘテ居リマス、尙ホ穀物及藁
ヲ主ニシタ所以ハ、現狀ガ唯今申上ゲマシタヤウナ譯デアリマスノミナラズ、私ハ常ニ考ヘ
テ居リマスガ、穀物殊ニ米麥ノ如キハ、御承知ノ通り、非常ニ價格ノ高低ガアリマスカ
ラ、其價格ノ高低ヲ成ルタケ縮メテ、其動ク範圍ヲ縮メルニ付テハ、特ニ此穀物ニ必要
ナリト考ヘテ居リマス、爾ニ付キマシテモ、是ハ申上ゲルマデモナク、先年歐洲戰亂ノ結
果、非常ナ暴落デ一時養蠶業者ナドハ其蠶ヲ所ヲ知ラナカタヤウナ狀態デアリマシタガ
其後却テ非常ナ暴落ニナツテ參リマシタ、一時暴落シタ當時之ヲ預ケテ置クヤウナ機關ガ
無イ爲メニ、非常ナ拾費リシタヤウナ現狀ガ御坐イマシテ、暴落ノ勢ヲ強メタ事實ガア
リマス、故ニ此意味カラモ最モ必要ナル穀物及藁ト云フコトニ限定シ、是等ノ保管ニ差
支ナイ場合ニ於テハ、唯今申上ゲマシタヤウナ物品、單リ農産物ニ限ラズ、之ヲ預
カルコトガ出來ルコトニシマシテ、農業倉庫經營ヲ困難ナラシメナイト云フ考デアリマス、
第三ノ御質問ノ期限ヲ六箇月ト規定シタ理由ハドウカト云フコトデ御坐イマスガ、是モ
六箇月トスベキカ、或ハ四箇月トスベキカ、或ハモット長フスベキカニ付テハ、種々考究シタ
ノ御坐イマス、而シテ齋藤委員ガ、或ハ是ハ思惑ヲ防グ爲メデアルカト云フヤウナ意味
ノ御質問ガアリマシタガ、サウ云フ積リデハ御坐イマセス、先程大臣ノ御話ノ内ニアリマ
シタ通り、大體此度獎勵セントスル農業倉庫ハ、農民倉庫ト云フモノニシタイ、農業倉
庫ト一口ニ申シマシテモ、商業倉庫ト看做ベキモノト、農民倉庫ト看做スベキモノトア
リマス、是ハ勿論齋藤委員ニ於テハ御承知ノ事ト考ヘテ居リマスカラ、詳シクハ申上ゲマ
セスガ、私ハ其内ノ農民倉庫ヲ獎勵シタイ、從ツテ農民本位ニシタイト云フ考ヲ有ツテ
居リマス、ソレデ非常ニハ釜シク申シマス、農民ノ物デナケレバナラヌ、農民ノ手ヲ離レ
テハ、ソレヲ預ツテハイカスト云フノハ、最モ強イ意味ノ農民倉庫デアリマセウケレドモ、サ
ウ致シマシテハ、商人ガ之ヲ買フ場合ニ於テ、買ツタラ直グ引出サナケレバナラヌト云フ
コトデハ、販賣上ノ便宜ガ得ラレマセズ、又從ツテ金融ヲ付ケルヤウナ場合ニモ支障ガア
リマスカラ、ソレデ所有權ノ移轉ガ縱令アツテモ、寄託ノ當初ヨリハ箇月位ハ尙ホ預ツテ
置クコトニ致シタデアリマス、是デ大體日本ノ今日ノ現狀カラ考ヘテ見マス、此位ナ
期間ガ此商人ニ對スル賣渡シ等ニハ、敢テ支障ヲ來サナイト云フ私等ハ考ヲ有ツテ居リ
マス、ソコデ農民倉庫デアルガ故ニ農民ノ手ニ存シテ居ル間ハ、決シテ六箇月ト限ル必
要ハアリマセス、故ニ六箇月ヲ經過シテモ、尙ホ其預ケタ人ノ手ニアレバ之ヲ更新シテ宜
シイ、尙ホ六箇月デ更ニモウ一度更新シテ更ニ六箇月詰マリ一年デモ二年デモ農民ノ
手ニ存スル間ハ、預ツテ宜シイト云フコトニ致シタイノデアリマス、極ク簡單ニ申上ゲルト、
詰リ一時打切ル便宜デ御坐イマシテ、我が商業者ノ爲ニ全ク利用サレシマウ機關トナ
ラナイ爲ニ、斯ウ云フ風ナ制限ヲ置イタデアリマス、何等ハ法律上ニ現ハシテ居リマ
セヌケレドモ、冀ッテ居リマス所ハ、此農業倉庫ヲ造ルト共ニ、成ベク低利資金ヲ供給シ
テ、金融ヲ圖リタイト云フ考ヲ有ツテ居リマス、サウ云フ場合ニハ之ヲ長ウシテ置キマ
スト、所謂商人ノ手ニ移ツタモノニ金融ヲ付ケルヤウナ現狀ヲ生ジマシテ、十分取締ルコ
トガ六ヶ敷イノデアリマス、故ニ商人ノ手ニ移タモノヲ防グ必要上、一時斯ノ如クハ箇

月ト定メテ次第デアリマス、ソレカラ第四ノ御質問ノ點デアリマスガ、農業ヲ目的トスル
公益法人トハ、ドンナ範圍ノモノヲ云フカト云フ御尋ネノヤウデアリマスガ、是ハ民法ノ三
十四條ニ御坐リマスガ、詰マリ公益法人ト云フモノデアリマスガ、是ハ勿論デアリマス、
現在ノ倉庫ニ於キマシテハ、此公益法人ノ經營ニ係ルモノハ餘リ多ク御坐イマセス、鳥
取ニ本郷報德社ト云フモノガ御坐イマス、其外靜岡縣ニ一ツ二ツアルト思ヒマスガ、極ク
少ナイノデアリマス、併ナガラ今迄地主ノヤウナモノデ特ニ法人トナツテ居リマセヌデ、農業
倉庫ヲ經營シテ居リマスガ、此種類ハ今後此法律ノ發布サレタ後ニ於テハ、矢張公益
法人ト云フモノニ形ヲ變ヘテ、所謂法人トシテ人格者タルコトヲ要求シ、人格者トシテ
勵クト云フコトガ多クナツテ來ルコト、考ヘテ居ルコトデ御坐リマス、ソレカラ第五ノ御質
問デ御坐イマスガ、營利ト非營利トノ區別ハドウ付ケルカ、是ハ實際問題ガ起リマス、
唯ダ斯ウ云フ場合ハ、斯ウダト云フコトヲ斷定スルコトハ易イヤウデ御坐リマスカレドモ、抽
象的ニ此處デ申上ゲルコトハ非常ニ困難ダト考ヘマス、大キナ事柄ヲ捉マヘテ御説明ヲ申
上ゲマス、例ヘバ保管料ヲ取ルコトハ是ハ決シテ營利デハナイ、又二條ノ場合、即チ徵
稅手数料ヲ取ルコト云フヤウナコトハ、是ハ決シテ營利トハ考ヘテ居リマセス、詰マリ其
取り方デ、是ニ依ッテ儲ケヤウト云フヤウナコトデアリス、是ハ營利主義ニナリマスカレド
モ、農業倉庫ノ經費ヲ償フ、サウシテ農業倉庫ハ建物ノ費用モ要ルノデアリマスカラ、此
中ニ其位ナモノヲ込メテ取立テルコトハ、決シテ營利トハ考ヘテ居リマセス、極ク簡シ詰
メタ言葉ヲ以テ申上ゲテ、誤リガナイトモ斷定スルコトハ出來マセヌケレドモ、併シ大體
斯ウ云フコトヲ申上ゲテモ、餘リ間違ハ無イダラウト考ヘマスノハ、苟モ利益配當ト云フ
形ニ於テ、其農業倉庫ノ經費ノ殘リヲ配分スルコト云フヤウナ事ガ無イ限リハ、決シテ營
利主義デ無イト思ッテ居リマス、マア大體其位ノ點ニ止メテ置キマシテ又……
○齋藤宇一郎君 一寸意見ニ互ルヤウデアリマスガ、一言述ベテ置キタイ事ハ、此穀
物又ハ藁ニ對スル御説明ノ中ニ、第一條ノ第四項デ、其範圍ヲ大變擴メルコトガ出來
ル、斯ウ云フコトデアリマシタガ、サウスルト此業務規程ノ認可ト云フ所デ主務省ノ見ル
其種類ハ、其地方ノ經營ニ適當スルヤ否ヲ判斷シテ、御許シナナルコトニナルト思フ
デアリマスガ、果シテサウ云フコトニナリマスカ、是ハ經營上餘程重大ナ關係ヲ持ッテ居リ
マスカラ、更ニ御説明ヲ願ヒマス、私共ハ範圍ヲ廣クシテ置イテ、サウシテ農商務省ノ監
督權ヲ以テ、其地方ニ適當スル業務規程ヲ規定スル場合ニ、之ニ制裁ヲ加ヘラレル
ガ、普及ト云フ目的上カ宜シイデハナイカト云フ考カラ先刻質問ヲシタデアリマス、ソ
レカラモウ一ツ此期限ノ問題ニ付テモ、詰マリ商人ニ渡ッヤウナモノニ對シテハ此法律
ノ表デ利益ヲ受ケサセナイヤウニスルト云フ御趣意デ、茲ニ一ノ期限ヲ定メラレタト云フ
コトデアリマス、吾々今日迄ノ實驗ニ依リマス、是ハ矢張一箇年ニシテ置イテ少シモ
差支ナイ、米ノ直段ニ依リマシテハズン、捌ケルシ、サウデナケレバ一箇年位持ッテ居
ル、殊ニ斯ノ如キ機關ヲ設備シテ保管シマシテ、米質ノ改良マデ致シマス、或場合ニ
於テハ、中々長イ期間保存ヲスルト云フコトガ事實デアリマス、之ヲ一々更新スルノ、所
有者ヲ調ベルノ、之ヲ許スノ許サヌト云フコトヲ調ベルノハ、事實ニ於テ至難デアリマス、
又第三者ニ所有權移轉ノ場合ニ於テ、期限ガ來タラバ、之ヲ何所カヘ持ッテ行カナケ
レバナラヌトスルト、其所ノ倉庫ノ米ヲ買フト云フコトハ非常ニ危險デアル、サウスルト折

角共同販賣で以て高く賣れるモノが、サウ云フ不便ナモノハ買ハスト云フコトニナルデアラウト思ヒマス、是ハ農村ニ於テ非常ナ不利益アリマス、ソレダカラ農村ノ利益ヲ本位トシテ斯ウ云フ法律ヲ出ス以上ハ、モウ少し自由ヲ與ヘテヤラル、方が宜シイデハナイカト思ヒマスガ、ソレ等ニ對シテ御調査ガ十分アルコト、思ヒマスカラ御説明ヲ乞ヒタイ、ソレカラモウ一ツハ此營利非營利ト云フ事ニ付テ、配當金ヲ爲サルモノヲ以テ非營利ト見做ス、其配當金ト云フハ、其配當ノ種類ハドウ云フモノヲ指スノアルカ、免角建設費ナドモ相當ニ掛リマセウカラ、其建設費ニ對スル償還トカ、或ハ金利トカ云フモノヲ配當ト見テ、ソレモ否定サレルノデアリマス、ソレマデ否定サレルコトニナルト、倉庫ノ永續ト云フコトニ障礙ヲ來スデアラウト思ヒマス、若シソレヲ許ストスレバノ位ノ範圍ニ於テ御許シニナリマス、五分ニ許スカ六分ニ許スカ、或ハ積立金ハ何割ヅツ積立テルコトヲ承認サレルカ、是等ノ説明ヲ承テ置カスト經營上甚ダ不便ヲ感ズル、ソレカラ米ノ直段ノ關係ヲ保存期間ガ長クナルト、或一定ノ倉敷料ヲ規定シテ置イテ、或土地ハ早ク米ガ出デシマウト、中々雜費モ償ハヌト云フコトニナリマス、米ノ直段ノ關係長ク保管シテ置クト、四朱ノ利廻リニ行カスト思テ居タノガ、五朱六朱ニナルト云フ決算ガ生ジテ來マス、是等ノ場合ニ監督廳ハ如何ニ之ヲ見ルカ、五朱以上ハ營利的ト見テ之ヲ否定サレルノデアリマス、之ヲモウ少し御説明ヲ乞ヒマス

○政府委員(副島千六君) 唯今第四項ノ物品ノ種類ニ付イテハ、地方ニ依テ事情ガ異ラダウト思フガ、是ハ地方ノ事情ヲ能ク考ヘテ決スルノデアアルコト云フ御尋デアリマスガ、是ハ其通りデアリマス、實ハ先程施行規程ニ關スル御尋ネノ場合ニ餘リ長クナリマシテ申スコトヲ一ツ落シマシタガ、此農業倉庫ノ許可ヲ致スノハ、大體地方廳ニヤラセタイト思テ居リマス、併ナガラ此法律ハハッキリ書カナイテ行政廳ト書キマシタ所以ハ、何分此仕事ハ新シク今度始メルモノデアリマス、初メカラ之ヲ地方廳ニ委任スト、或ハ非常ナ區々ニナリマシテ、餘リ經驗ノ無イ地方モアリマス、併ナガラ假令農商務大臣ニ於テ之ヲ許可スルモノガアリハセヌカト考ヘタノデアリマス、併ナガラ假令農商務大臣ニ於テ許可スルモノト雖モ、其業務規程ニ定メタ種類ノ詮衡ニ付テハ、勿論地方ノ事情ヲ大ニ參酌シテ之ヲ決定スル積リデアリマス、ソコデ此御質問ニ對シテハ、御意見ノ通り取扱フ積リダト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ第二期限ニ關シテ更ニ詳細ノ御質問ガアリマシタガ、實ハ此農業倉庫ガ非常ニ澤山普及シマシテ、農村ノ米ヲ全部之ニ收容スル時機ガ參リマス、此保管期限ヲ長クシマシテモ宜シイノデアリマスガ、何分マダ農業倉庫ト申シマシテモ、現ニ存スルモノハ非常ニ少イ、是ヨリ獎勵シマシテモ、十年計畫位デ、或ハ米ニシテハ、四百萬石位ノ米ヲ收容スルコトノ出來ル倉庫ノ普通ヲ見ルコトガ、出來ルダラウカト考ヘテ居ル位デアリマス、農村ノ米ノ全部ヲ之ニ收容スルコトガ困難ナ地方モアルダラウト思ヒマス、隨テ此農業倉庫ノ經營ノ事情ヲ見マス、地方ニ依テハ幾度カ入替ルノデアリマス、初メ入ッテ居タモノガ賣リサレテ、遂ニ又其所ニ入ッテ來ルト云フヤウナコトニナッテ居リマス、大體是ハ獨逸アタリノ學者ノ說デアリマスガ、其地方ニ於テ存スルモノ、四分ノ一位ノ容量ノ倉庫ヲ建テベキモノデアル、換言スレバ一ノ倉庫ニ於テ四度バカリ入替ラナケレバ倉庫ノ性質トシテ成立タヌ、斯ウ云フ事ヲ申シテ居リマスガ、日本ニ於テモ何度カ入替ラナケレバナラヌト思

ヒマス、然ルニ商人ガ一度自分ノ手ニ移タモノヲ一年間其所ニ置クト云フコトニナリマス、入替ヘル場合ニ、詰マリ農民ノ米ナリ或ハ麥ナリ藪ナリヲ保管スベキ部分ガ、ソレダケ狹メラレルコトニナルノデアリマス、ソレデ此所有權ノ移轉アリシモノニ付テハ、先ヅ六箇月位ニシテ置ク方が、運用上倉庫ノ經營上適當ダラウト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、商人ガサウ短カクテハ買ハヌデハナイカト云フヤウナ御疑念デゴザイマシタガ、ソレハサウ云フコトハナカラウト信ジテ居リマス、假令一年トシテモ、一年ノ末期ニナッテ買ヘバ、何時カ近キ期日ニ於テ出サナケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、期限ハ或ル程度マデハ六箇月デモ十分デアルト思ヒマス、ソレ程マデニ長ク商人ガ買ウテカラ倉庫ニ置イテ居ルヤウデハ、商人ノ金利政策トシテモ成立タズ、私ハ成ルベク農民ノ手ヲ省ク、市場ニ出ルマデノ間ノ距離ヲ短クス、ソウシテ農民ノ手ヲ省ク同ジ様ニ其期間モ省イテ其距離ヲ接近セシメヤウト考ヘテ居ルノデアリマス、中間商人ガ一年或ハ半年以上ニ亙ッテ買ッタ物ヲ倉庫ニ留メテ置クト云フコトハ、農業經營ノ上カラ申シマス不利益デハナカラウト考ヘマス、次ニ營利非營利ノ説明ニ付テ配當ト云フコトヲドウ解釋スルカト云フヤウナ御尋デアリマス、先程モ申上ゲマシタ通り、建設費ノ償却及ビ其利子、是ハ當然積立テ、置クベキモノデアアル、又借リテ倉ヲ立テテ居ルナラバ、其利子ヲ支拂フト云フコトハ當然アルベキコトデアリマス、從ッテ是ヲ何分ニ限定スルカト云フヤウナ御話デアリマシタガ、ソレ等ノ點ニ付テハ限定スルコト云フコトハ考ヘテ居リマス、併ナガラ餘リ極端ニ高イ利子ノモノヲ借リテ、殊更ニ非營利ヲ標榜シテ事實上營利ニ走ル、法律ノ文面ヲ潛テ營利主義ニ傾イテ居ルト云フヤウナ極端ナ場合ガアリマシタナラバイザ知ラズ、大體ニ於テ建設費ノ償還、及ビ金利ニ付テハ別ニ制限ヲ置カナイ積リデアリマス、大體ソレデ御質問ニ御答ヘ致シマシタ

○赤間嘉之吉君 私モ齋藤君ノ御質問ノ件ニ付テ質問シヤウト思ヒマシタケレドモ、齋藤君ガ御尋ニナリマシタガ、此第一條ノ穀物ト云フコトハ、唯今政府委員ノ御説明ニ依ルト、米麥ヲ主トスルヤウニ承ッタノデアリマス、是ハ五穀ト云フ意味ニ解釋シテ宜シイカドウカ、ソレカラ政府委員ノ御説明ハ全國ノ農産物ノ生産高ニ於テ、米麥ガ一番主ナルモノデアルト云フ所ヲ見テ、穀物ト云フコトニ限定セラレテ居ルヤウニ思ヒマス、地方ニ依リマシテハ米ナドハ至ッテ少ナクシテ、或ハ大豆トカ、小豆トカ甘藷薩摩芋ノヤウナモノガ生産セラレテ居ル所ガ大分多カラウト思ヒマス、全國ノ統計ノ上デ見マシテ、明治四十二年ヨリ大正二年マデ五箇年ノ平均ヲ見ルト、大豆ノ如キハ作付反別約五十萬町歩、甘藷ノ如キハ約三十萬町歩ニ達シテ居ル、或ル地方ノ如キハ話ヲ聞クト甘藷ノヤウナモノハ今燒酎ノ原料ニスルタメニ、細カク刻シテ、切干ニシテ、之ヲ一年中乾シテ居ル、サウ云フモノハ農業倉庫ニ入レルヤウナ必要ヲ感ズル、或ハ鹿兒島縣ノ大島、琉球方面ノヤウナ所ハ、砂糖ヲ入レルヤウナ必要ガアルト云フヤウナコトヲ、其地方ノ選出ノ代議士ノ人カラモ聞イタノデアリマス、是ハ齋藤君ノ御話ノヤウニ、農産物トセラレタ方が、餘程廣クシテ長クハナイカト思ヒマス、第四項ノ規定モゴザイマス、第四項ノ規定モゴザイマス、其邊ノ政府ノ御考ハ如何デゴザイマス、ソレカラ第一條ノ二項デアリマス、二項ニ寄託物ノ所有權ノ移轉ノアツタ場合ニハ、其保管期間内ニ限ッテ保管スルコ

トガ出來ルト云フコトニナッテ居リマスガ、保管期間ノ期末ニ所有權ノ移轉ノアツタヤウ
ナ場合ニハ、非常ニソレデハ困リハセヌカト思ヒマス、サウ云フ場合ハドウスル御考デアリ
マスガ、第一條ニ「小作料トシテ受ケタル穀物」トアリマスガ、全國デハ小作料ノ制度ハ
ドウ云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ政府ノ方デハ御分リニナッテ居リマセウガ、小作料ト
シテ來ルモノハ、穀物ハ限ッテ居ルカ、或ハ地方ニ依ッテハ大豆トカ、或ハ甘藷トカ云フヤ
ウナモノヲ小作料トシテ取ル所ガアリハシナイカト思ヒマス、其邊ノ事ハ如何デセウカ、此
農業倉庫法ノ事ニ付テ先般廣島市ニ於テ……

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 御意見ニ互ルコトナラバドウゾ後デ願ヒマス、餘リ
質問ガ長クナリマス答辯ニ困リマスカラ、質問ノ要領デケラ述ベテ下サイ

○赤間嘉之吉君 ハイ 廣島市ニ於テ十五縣下ノ農業倉庫業者ガ集ッテ協議ヲ
致シマス、其結果農商務省ニ向ッテ建議ヲシテ居ルト云フコトヲ新聞デ見タノデアリマ
スガ、要點ハ此農業倉庫業者ノ政府案ニ付テ改正ヲ求ムル點ガアツタヤウデゴザイマスガ、
總テ今度ノ法案ヲ見マスルト政府ノ方デハ倉庫業者ノ意見ハ容レラレテ居ラヌヤウニ思
ヒマスガ、ドウ云フ御考デ全部排斥ニナッタノ御坐イマスガ、ソレカラ倉庫業者タル者ノ
資格ガ第四條ニアリマスガ、現ニ米券倉庫中ナドヤッテ居ルモノハ、他ノ官廳デ調ベタモ
ノヲ見ルト、地主或ハ名望アル篤志家ガ、公益ノ爲ニ設ケテ居ルト云フヤウナモノモアルサ
ウデアリマス、此四條ノ規定ニ依ルト、サウ云フ篤志家ナドハ農業倉庫業者タルコトハ出
來ナイヤウナコトニナッテ居ル、非常ニ是ハ不便デハナイカト思ヒマスガ、ドウデゴザイマセウカ、
ソレカラ現在農業倉庫業者ニハ營利ヲ目的トシテ居ル者ガアリハシナイカ、現在農業倉
庫業者ノ中ニハ合名會社或ハ株式會社ト云フモノモアル、サウ云フノハ定メテ營利ヲ目
的トシテ居ルモノデハアリマスマイガ、サウ云フノハ此法律ヲ施行スルヤウニナリマシタラ、ド
ウ云フコトニシテ御取扱ニナル積リデアリマスガ、ソレカラ此規定ニ依リマス、十四條デ御
坐イマス、營業稅及ビ所得稅ハ免除スルコトニナッテ居リマスガ、一番不便ナモノハ倉庫
者ガ此印紙ヲ貼ラナケレバナラヌコトデアリマスガ、此印紙稅免除ノ規定ガ之ニ設ケラレ
テ居リマセヌガ印紙稅ヲ免除スルコトノ出來ナイ理由ガ御坐イマセウカ、此點ヲ御尋ネシ
タイ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 山根サン、若シ御聞ニナルコトガ聯絡シテ居レバ
御尋ネニナッテ宜シウ御坐イマス

○山根正次君 第一條ニ對シマシテ、琉球地方ニ於ケル砂糖ヲ預ケルニ、商人ニ預ケ
ルト隨分保管料ヲ澤山取ラレ、故ニ此產額ハ沖繩縣ニ於テハ非常ナモノデアルカラ、
此法律ガ布カレニ付テハ、琉球モ其恩典ニ預カラナケレバ砂糖モ十分ニ發達シナイト
思ヒマスガ、今赤間君モ此事ニ付テ御尋ネニナッテ居リマスカラ、繰返スコトハシナイノデ
アリマスガ、是ハ農產物ノ方ガ宜イと思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ又地方ニ依リマシ
テハ澤山ニ農業倉庫ヲモウ既ニヤッテ居ル地方モアリマスカラ、其地方ノ法令ガ何カ書イ
タ參考ニナルモノガ農商務省ニハナイノデアリマスガ、アルナラバ御配付ニナリタイと思フ
ノデアリマス、モウ齋藤君亦間君カラ大分御聞ニナリマシタカラ、自分ハモウ問フコトハ
略シマス

○政府委員(副島千八君) 先ッ赤間委員ノ御質問ニ御答致シマス、第一條穀物ト

書イタルノハ、米麥タケカ、或ハ五穀カト云フ御尋ネニ對シマシテハ五穀デアリマス、先
程主トシテ價格ノ變動ガアル爲ニ之ヲ穀物ニ限ッタコトノ一ツノ理由ヲ申上ゲマシタ際ニ
例ヲ米麥ニ付テ取リマシタ爲メニ、或ハ誤解ヲ受ケタノデハナイカトモ考ヘマスノデ、是
ハ米麥デナク、五穀ノ意味デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ソレデ單ニ之ヲ穀物ノ
ミトシテハ狹イデナイカ、何故ニ農產物トセザリヤト云フ御質問デアリマスガ、此點ハ
齋藤委員ノ御質問ニ對シテ御答シタ積リデ御坐イマス、重ネテ少シ足リナカッタ所ヲ補ッ
置キマス、將來ノ理想トシマシテハ、或ハ色々ノ種類ニ及ボシテ行カナケレバナラヌドロウ
ト考ヘテ居リマス、併ナガラ此法律ニ於テ、又此法律ニ當然伴フモノデアリマセヌケレド
モ、此法律ノ結果出來テ來ル所ノ農業倉庫ニ對シテ、別ニ建設費ヲ補助シタイト云フ
考ヲ持チマシテ豫算ヲ要求シテ居リマスガ、是ハ其急ナルモノカラ始メタイト云フ考ヲ有ッ
テ居ルノ御坐イマス、而シテ今日ノ情勢ニ於キマシテハ、先ッ穀物及藷ガ最モ急ナルモ
ノト云フ意味ニ於テ、是規定ヲ置イタノデアリマス、次ニ第二ノ御質問ニ付テ申シマス
ガ、第一條ノ第四項ノ規定ニ依ッテ、保管ノ期間ノ方針ニ關シテ餘リ便利デナイト云フヤ
ウナ御質問デアリマスガ、大體第一條第四項ノ物品ハ穀物藷ノ外ニ支障ナキ場合ニ
限ッテ之ヲ保管スルコトニナッテ居リマス、而シテ十條ノ末項ニ於キマシテ、矢張同ジ意
味デ此保管ニ支障ナキ場合ニ期間ヲ更新スルコトヲ認メテ居リマス、期間ノ更新ニ
付テハ別ニ不便デモ考ヘテ居リマセヌ、ソレカラ第三ノ御質問デアリマスガ、第一
條第二項ノ規定ニ依ッテ所有權ノ移轉ガアル、其物ハモウ倉庫ニ置イテ置クコトガ
出來ナイ、斯ルモノハ期間ニ切迫シテ爲シタ場合ニ非常ニ困難ヲ生ズルデナイカト云
フ御質問デアリマスガ、此點ニ付キマシテハ先程齋藤委員ノ御質問ニ對シテ御答
辯致シマシタ通り、例ヘバ一箇年ト致シマシテモ、矢張モウ一箇年ノ末ニナッテ買得
モノハ同ジ困難ニ遭遇スルノ御坐イマス、而シテ買ッタナラバ直グ出サナケレバナラヌト
云フヤウナコトナカラシムルガ爲ニ、此農業倉庫法ノ第十一條ニ於キマシテ、商法ノ
第九章第二節ノ規定ガ準用サレテ居リマスガ、其結果商法第三百八十一條ノ準用モ
御坐イマス、從ッテ大體ハ寄託物ヲ受取ルコトヲ先ッ要求シナケレバナラヌト考ヘテ居リ
マス、而シテ三百八十一條ハ金融ヲ付ケタ物ダケニ限ッデアリマスガ、金融ヲ付ケテナイ
物ニ付キマシテモ、此三百八十一條ヲ準用シタ精神ニ依ッテ、農業倉庫業者モ經營ス
ベキモノデアッテ、當然期間ガ切レタナラバ、一應期間ガ切レタカラ之ニ付テハドウスルカ、
警告ヲ發スルガ方經營者トシテ親切ナ遣方ト考ヘテ居リマス、ソレカラ第四ノ御尋
デアリマスガ、全國ノ小作料ハ大豆杯ヲ以テ支拂フモノモアリハシナイカト云フヤウナ御
尋デアリマスガ、是ハ無イノデアリマセヌ、大體ハ穀物デアリマスガ、其外金納モ
御坐イマス、又其他ノ物、而モ其他ノ物ト云フ場合ハ、多ク例ヘバ大豆ヲ作ル土地デ
アル、或ハ粟ヲ作ル土地デア、稗ヲ作ル土地ト云フヤウナモノニ於キマシテハ、夫等ノ
物ヲ以テ小作料トスルヤウナ所モ多少御坐イマス、併ナガラ其爲ニ此一條ニ穀物ト書キ
マシタ趣旨ニ付テハ、別ニ先程申シマシタ説明ト異ナル所ハナカラウト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ第五デアリマスガ、先程廣島デ米券倉庫業者ノ會議ヲヤッタ、其時ニ之ニ對スル
修正意見ヲ當業者ガ出シテ居ッタガ、是ハ容レテ居ラヌヤウデア、其時ニ之ニ對スル
質問デアリマスガ、ソレハ全國ノ米券倉庫會議ニ於キマシテ決議致シマシタコトモ承

知シテ居リマス、其他先程カラ色々御尋ネノ點モ、ソレ等ノ事ニ關聯致シタ事柄ガアツタヤウデゴザイマス、而シテソレ等ノ問題ニ付キマシテハ、熟議ヲ遂ゲマシテ、勿論制定當時カラ研究シタコトデアリマシタガ、更ニ多數ノ御意向ノアル所モ考ヘマシテ、熟議ヲ遂ゲマシテ、而シテ其會議ニ列席サレタ主ナル方々トモ會見致シマシテ意見ヲ交換致シマシタガ、當業者ノ側デモ此方案ニ付テ十分アルト云フヤウナ御意見ニ承知致シマシタ、從ツテ此際之ニ變更ヲ加ヘル必要ナシト考ヘタ次第デアリマス、ソレカラ御問ノ第六點デ御坐イマスガ、倉庫業者ノ資格ガ此所ニ制限サレタル、然ルニ現在ノ狀態ニ於テハ地主會ナトガヤツテ居ルモノモアル、或ハ一個人テ經營シテ居ルモノモアル、斯ウ云フモノハドウスルカト云フ御尋デゴザイマシタガ、是等ノコトヲ考ヘテ見マスト、地主會ナトデヤツテ居リマスモノハ、矢張り此法律ノ適用上農業ノ發達ヲ目的トスル公益法人ニ入ルベキモノガ多カラウト想像シテ居リマス、地主會ノ法人格ヲ有セザルモノニ保管及ビ金融ヲスルト云フコトハ、面白クナイ種々ノ問題ガ生ズルノ御坐イマス、例ヘテ申シマスト損害賠償ノ問題ガ起リマスト、共同訴訟ト云フコトガ起リマシテ、共同訴訟ト云フモノハ取扱ガ不便デ御坐イマス、寧ロ金融ノ圓滑ヲ期スルト云フコトガ出來ナイト考ヘテ居リマス、故ニ倉庫業者タルベキモノハ法人格ヲ有シ、法人ノ名ニ於テ訴ヘラレ、又訴フベキモノデナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、是ハ權利義務ノ點カラ斯ウシタ方ガ宜イト云フ考ノ結果デアリマシテ、自カラ現在ノ地主會ナトハ之ニ移ルベキモノガ多カラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ一個人ノ經營ヲ何故削除シタカト申シマスト、若シ一個人ガ全然營業ヲ目的トセズ經營サレナラバ——財團法人見タヤウニシナケレバ適用ヲ受ケナイノデアリマス、財團法人ト云フモノデナクシテ、唯或個人ガ農業倉庫ヲ經營シテ居リマシテモ、其ヤリ方ニ依テ個人利益ト云フコト、全ク沒交渉ノコト、ハ考ヘラレナイノデアリマス、又サウ云フ沒交渉デナイヤウナ事情ニ到來スル期間ガアルト考ヘテ居リマス、故ニ是等ノモノハ寧ロ財團法人ノ二行ハレテ、本法ノ適用ヲ受ケルヤウニナルベキモノト考ヘラレマス、ソレカラ次ノ御質問デアリマスガ、現在ノ農業倉庫業者中ニハ營利的ノ農業倉庫ハ沒アルガ、ソレハドウ取扱フカト云フコトデアリマシタガ、此法律ハ營利的ノ農業倉庫ハ沒交渉デゴザイマシテ、サウ云フモノガ將來ニ於キマシテモ矢張り大都市ノヤウナ所デハ其經營ガ成立ツテ行クモノト考ヘテ居リマス、唯農村農民、殊ニ中小農ナドノ生産物ヲ大切ニ取扱ヒ、公益的ニ仕事ヲヤツテ行クヤウナ場所ニ於テハ、此營利倉庫ガ公益的ノ倉庫ニ段々ナツテ行クト云フコトヲ考ヘテ居リマスカラ、又ソレガ此法律ノハケ敷イ所デアリマス、ソレカラ最後ノ御質問デアリマスガ、此法律ニ於テ何故印紙稅ノ恩典ヲ加ヘザリシヤト云フ御質問デ御坐イマスガ、此御質問ハ誠ニ御尤モナ御質問デ御坐イマシテ、是ハ此農業倉庫ノ發達ノ上カラノ見マスト、之ヲ希望シナイノデハ御坐イマセヌ、併ナガラ農業倉庫ノ保護ノミヲ考ヘテ、他ノ點ヲ考ヘナイト云フ譯ニハ參ラヌノデ御坐イマシテ、遺憾ナガラ此印紙稅ノ免除ト云フコトハ之ヲ要求スルコトハ無理デアルト云フコトヲ考ヘタノデ御坐イマス、由來印紙稅ハ財政ノ上カラ見マシテ、設權の行爲——權利ヲ創設スルト云フハ、是ハ設權の行爲ト申シマシテハ通用語デナイカモ知レマセヌガ、此設權の行爲ニ對シテ印紙稅ヲ免除シタ例ガ御坐イマセヌ、ソコデ財政ノ上カラ其例ナキノミナラズ、之ヲ免除スルコトニナリマス、其營業スルモノガ非常ニ多クナル、斯ウ云フ

ヤウナ次第デ御坐イマスカラ、私共ノ見ル所デハ、今後農業倉庫ノ建設ニ對シテハ相當補助ヲスル、又此法律ノ適用上産業組合ノ如キハ此法律ニ認メテ所得稅營業稅ヲ免除サレルト云フコトデ御坐イマスカラ、此範圍ノ恩典ヲ以テ十分ナリト考ヘテ居リマス、此點モ先程申シマシタ如ク、當業者ノ意向ヲ尋ネテ見マシタ所ガ、當業者モ特典無シト雖モ成立ツテ行クト云フ意向デ御坐イマス、アレバ無論此上ナイコト、思ヒマス、ソコハ唯今申シマシタ如クニ、何所デドノ限度ガ最モ適當ナルカト云フコトニ依ツテ決スル外ナイト思ヒマス、ソレカラ次ニ山根君ノ御質問ニ對シテ御答致シマスガ、成程砂糖ハ沖繩縣ノ主産地デ御坐イマスガ、之ヲ何故入レナカッタカト云フヤウナ御質問デ御坐イマシタガ、砂糖ノ倉庫ニ付キマシテハ、沖繩縣ニ於キマシテハ、臺灣ノ砂糖ノ保護等ノ關係上砂糖ニ關シマシテハ特ニ三萬圓バカリノ補助金ガ計上サレテアリマス、元ハ八萬圓バカリノ金デ御坐イマシタガ、段々行政整理ト共ニ其金額ガ減リマシタガ、免モ角モ沖繩縣ノ砂糖ニ關シテ二萬圓ノ補助ガアリマス、ソレガ其組合ノ倉庫若クハ船ノ建設ナドニモ殆ド半分位補助シテ居ルヤウナ事情デ御坐イマシテ、沖繩ノ糖業保護ト權衡ヲ取リ手厚クナツテ居リマス、故ニ此法律ヲソコマデ持ツテ行カヌデモ、砂糖ニ保護スル點デ出來得ルコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ノ御質問ノ點デ、今地方デヤツテ居ルヤウナモノ、參考書類ヲ御求デゴザイマシタガ、昨日此方ノ議事課ノ方ニ差上ゲテ置キマシテ、皆サシニ御配布ヲ願フヤウニ致シタ農業倉庫ニ關スル調査ト云フモノガ御坐イマス、ソレデ各地方ノ事情ハ或ル程度マデ明確ニシテ居ル積リデアリマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ドウデセウカ、モウチツトヤリマス、十一時十分過ギマシタガ、今日ハ色々ノ何モアリマスノデ——ソレデハ今日ハ是デ止メマス、後ハ二日ノ午前九時ヨリトシテ、其時分二十分質問シテ下サイ

午前十一時十二分散會